



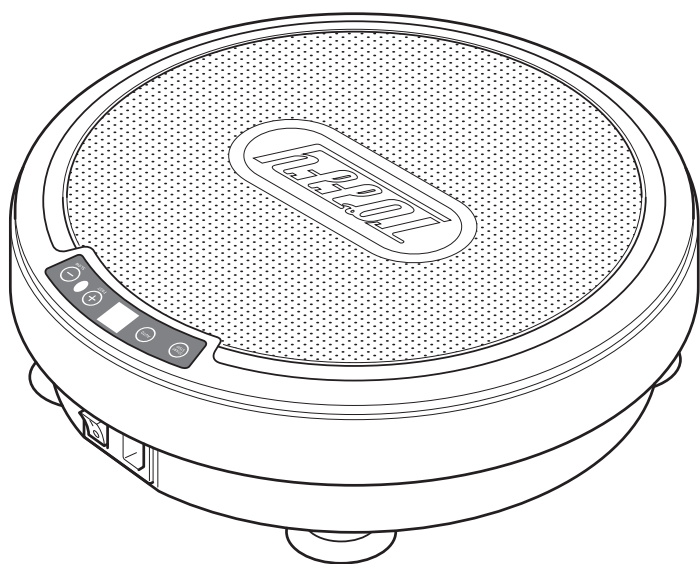
# ホームフィットネス振動ボード

品番：RX39-SB

## 家庭用

### もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
使い方	7
オートモードの種類	9
移動方法	9
運動方法	10
お手入れのしかた	11
保管のしかた	11
故障かなと思ったら	11
製品仕様	12
保証書	12



### ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。  
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

# 安全上のご注意

## ●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

**⚠ 危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

**⚠ 警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

**⚠ 注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

## ●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

**🚫** してはいけない「禁止」内容です。

**❗** 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

## ■電源プラグ・電源コード・電池について

**⚠ 危険** **❗** 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受ける。  
失明や目に障害を負う可能性があります。

**🚫** ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。  
感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。  
火災や感電の原因となります。

電源コードやプラグが傷んでいるとき、プラグ差込口・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・火災の原因となります。

ぬれた手で操作、電池の取り扱いをしない。  
感電や故障の原因となります。

専用の電源コード以外を使用したり、電源コードを他の機器に転用したりしない。  
感電・ショートの原因となります。

**❗** 交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。  
他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。  
感電・ショート・発火の原因となります。

プラグにホコリが付着している場合はふき取る。  
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。

電池はお子様の手の届かないところに保管する。  
口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

必ず指定の電池を使用する。  
指定以外の電池を使用すると事故の原因となります。

液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流す。  
そのまま放置すると皮膚に障害が残ることがありますので、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。

**🚫** 使用後、電源コードを本体に巻き付けない。  
電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

電源コードは、本体の下に通さない。  
電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。

電池の⊕ ⊖ 極を正しく入れ、新旧の電池や種類の違う電池を混ぜて使用しない。  
発熱や液漏れ、破裂などによる本体の破損やけがの原因となります。

**❗** プラグを抜くときは必ずプラグを持って引き抜く。  
感電やショートの原因となります。

**❗** 使用時以外は、差込プラグをコンセントからはずす。  
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。  
電源コードを束ねたまま使用すると、火災や感電の原因となります。

使い切った電池はすぐに取りはずす。  
そのまま放置すると、発熱や破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。

## ■ 本体の取り扱いについて



本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり、健康な方を対象としています。以下のような方は本製品を使用しない。  
・医師が使用を不適当と認めた方

分解・改造はしない。  
火災・感電・けがの原因となります。

本製品にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。  
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

本製品を水につけたり、水をかけたりしない。  
火災・ショート・感電の原因となります。

お子様（16歳未満）は使用しない。  
頭部にも振動が伝わりますので、特に乳幼児には使用させないでください。けがの原因となります。

小さなお子様やペットのいる場所での運動・保管はしない。  
けが・感電・故障の原因となります。

本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。また、運動以外の目的では使用しない。  
故障の原因となります。

本製品の使用体重制限は最大 90kg です。体重が 90kg を超える方の使用はしない。  
使用中、機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原因となります。

設置が完了するまでは、差込プラグをコンセントに差し込まない。また、本体を持ち上げるときは必ず差込プラグをコンセントから抜く。  
故障・破損・けが・感電の原因となります。



1人での運動に不安を感じている方、他者から見てそう感じられる方が使用される場合、またはリハビリテーションの目的で使用される場合は、成人（健常者）の人の介添えの上、使用する。  
けがの原因となります。

本製品の連続使用時間は最大 15 分です。15 分を超える過度の使用はしない。  
身体に過度の負担を与え、けがや事故の原因となります。また、使用後 1 時間は本製品を休ませてください。

異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を中止する。  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



動作中以外でも本体隙間に手、指などを挟まれないように注意する。また、床面を保護する付属の専用マットを敷く。  
故障・破損・けが・感電の原因となります。

使用中にめまいや吐き気、痛みや不調、異常を感じたときは、すぐに使用を中止する。  
不快感が続く場合は医師に相談する。

以下のような方は必ず医師と相談のうえ使用する。

- ・医師の治療を受けている方や、身体の異常を感じている方、安静を必要とする方、体温が 38℃以上（有熱期）の方、倦怠（けんたい）感・悪寒・血圧変動などが感じられる方、衰弱している方
- ・知覚障害のある方、めまいやふらつきなど平衡感覚に異常のある方、平衡感覚に影響が出る薬を服用中の方、緑内障や網膜剥離、結膜炎の方などに障害のある方、中耳炎など耳に障害のある方
- ・生理中や、妊娠中、または妊娠の疑いのある方
- ・皮膚疾患のある方（各種皮膚炎、皮膚感染症、皮下組織の炎症、内出血している、または内出血の可能性のある方、内出血しやすい方）
- ・血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方（脳卒中、脳梗塞、狭心症・発作経験者、血栓症、抗凝固薬を服用している方、血塞症、動脈瘤、静脈瘤などの方、またはその疑いがある方）
- ・骨粗しょう症など骨に異常のある方（骨折している方・しやすい方）
- ・心臓に障害のある方
- ・ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
- ・呼吸器障害をお持ちの方
- ・高血圧症の方（血圧異常の方）
- ・内臓疾患（胃炎、肝炎、腸炎）などの急性症状のある方
- ・悪性の腫瘍のある方
- ・リウマチ症、痛風、変形性関節炎などの方、捻挫、肉離れなどしている方・しやすい方、骨髄炎、腱鞘炎、むち打ち症、頸椎損傷、脊柱管狭窄症、急性関節炎、裂孔ヘルニア、腹壁ヘルニアなどの方
- ・過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
- ・腰痛（椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など）のある方
- ・脚、腰、首、手にしびれのある方
- ・静脈瘤などの重度の血行障害や血栓症などのある方
- ・リハビリテーション目的で使用される方
- ・その他、怪我をしている方、術後間もない方、出産直後の方、伝染性疾患の方など、上記以外に身体に異常を感じている方

警告

注意



お手入れをするときは、研磨剤を含むシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しない。  
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。



落とす、ぶつけるなど本製品に強い衝撃を与えない。  
故障・破損・感電の原因となります。

破損や変形があるときは絶対に使用しない。  
感電・けが・故障の原因となります。

# 安全上のご注意 (続き)

## ■ 置き場所について



本製品は室内専用です。室外では使用しない。  
火災や故障の原因となります。



水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使用しない。

ショート・感電・故障の原因となります。

直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近くには設置しない。

感電・漏電・発火の原因となります。



不安定な場所や振動に弱いところで使用しない。  
硬く水平で安定した場所に設置する。また、大きなグラつきやガタつきがないことを必ず確認する。  
故障・破損・けがの原因となります。



動作中に身体を壁や柱にぶつけないよう、広い場所に設置する。

故障・破損・けがの原因となります。

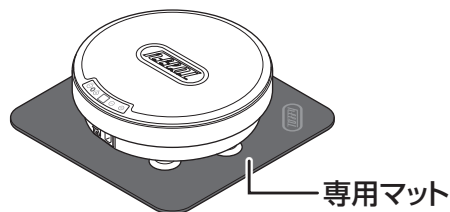
## ■ 床面保護について



必ず床面に付属の専用マットを敷く。

使用中および移動・保管の際には必ず床面を保護する付属の専用マットを敷いてください。

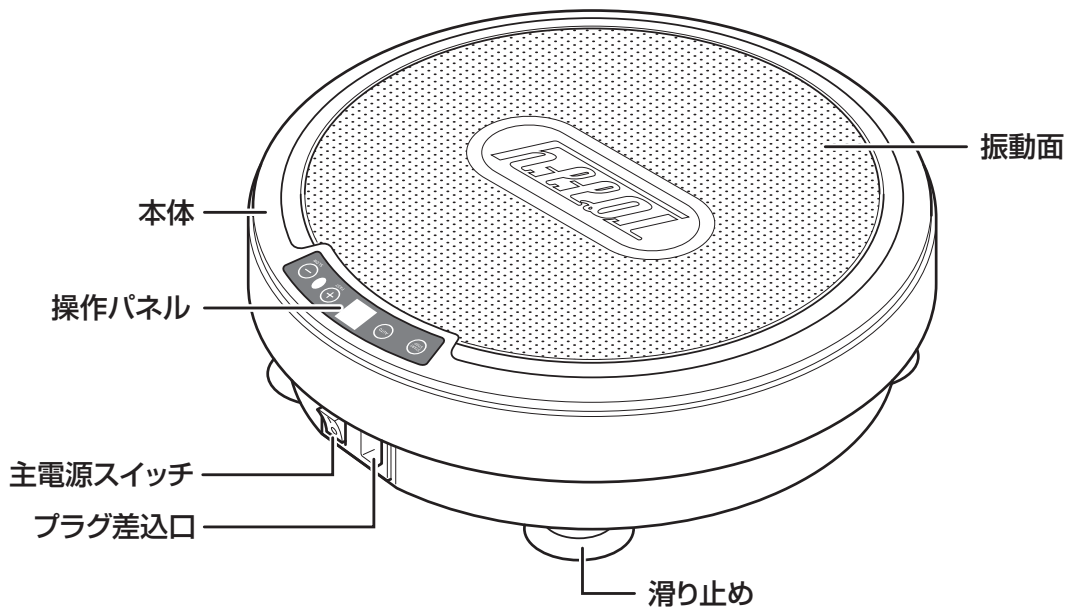
直接床材の上で設置や保管をした場合、床材の材質（塩化ビニール製など）によっては床材が変色するおそれがあります。特に畳の上では使用しないでください。畳に損傷を与えるおそれがあります。



# 使用上のご注意

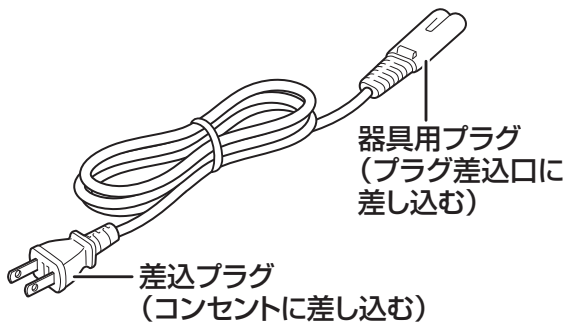
- 本製品は一般家庭用です。その他の用途にはお使いにならないでください。
- 本製品は 1 人用です。同時に 2 人以上でご使用にならないでください。
- 本製品の使用中には、同時に他の機器と併用しないでください。また、テレビなどの映像や音響機器のそばで使用すると、映像や音響機器に雑音が入る場合がありますので、機器から離してください。
- 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し（ゆったりと余裕のありすぎる衣服はさけてください）、また、手指や髪の毛などの巻き込みにご注意ください。
- ピンやボールペン、装飾品などをポケットに入れたり、身に着けたままでの運動は絶対にしないでください。
- 本書に記載している使用方法以外では使用しないでください。特に、頭部に振動を与えるような使用はしないでください。体調不良の原因となります。
- 本体の上立った姿勢で使用される場合、膝を軽く曲げてご使用ください。膝を曲げずに直立姿勢で使用すると、頭が強く揺れることによる体調不良の原因となります。また、膝への負担も大きくなります。
- 初めてご使用される方、高齢者の方、車に酔いや酔いやすい方は遅い速度から運動を始めてください。振動に慣れてきたら徐々に速度をあげてご使用ください。
- 健康のため食後の運動は避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動はしないでください。
- 体調が優れないとき、眠気があるときは使用しないでください。
- 次のような症状が出たときは、運動を中止してください。めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、骨折、その他心身の異常。
- 本体の動作中は操作パネル・振動面以外の本体に触れないでください。また、本体の隙間には動作中以外でも絶対に手や物を入れたりしないでください。
- 動作中の乗り降りはいしないでください。必ず振動面に乗ってから動作させてください。また、降りる際も停止させてから降りてください。使用中に姿勢を変える際は十分にご注意ください。
- 使用中は振動面の中心に重心が来るように左右均等に体重がかかるようにしてください。飛び跳ねたり、片足立ちや、一方に体重がかかるようなアンバランスな使用はしないでください。故障や事故の原因となります。
- 使用中に本体がガタつくほど前後左右に振動を与えたり、周囲の人が使用者や本体を押したり引いたりしないでください。安定性を損ない重大な事故の原因となります。
- 本製品に毛布などをかけて使用しないでください。
- お子様が本製品を遊具として使用しないよう十分に注意してください。
- 本製品は床面に振動が伝わります。深夜・早朝の使用や、階下や隣室への配慮をお願いします。

# 各部の名称

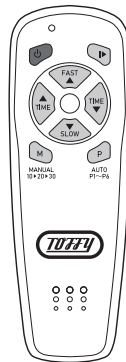


## ■付属品

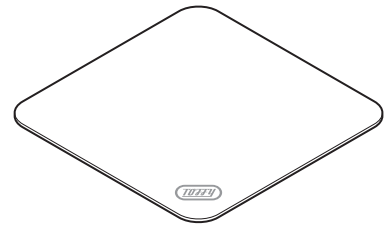
### 専用電源コード



### 専用リモコン



### 専用マット

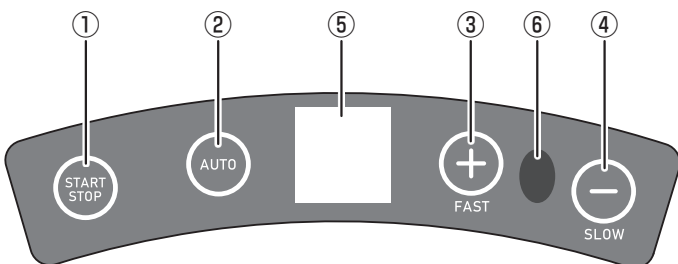


## 操作パネル

操作は、本体の操作パネルまたはリモコンで行います。

### ⚠ 注意

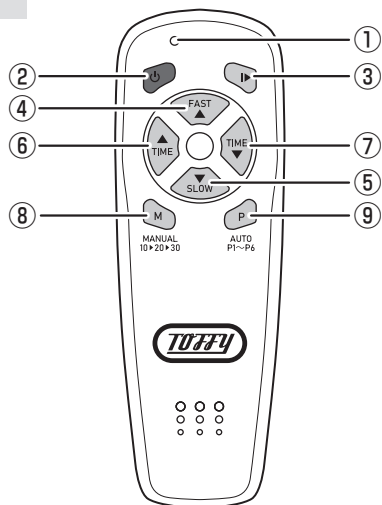
- 操作パネルを踏まないようご注意ください。  
誤動作や破損の原因となります。
- ボタン操作は必要以上に強く押さないでください。  
故障や破損の原因となります。



No.	名称	機能
①	スタート/ストップボタン	振動の開始、停止を行います。
②	オートモードボタン	オートモードを選択します。
③	速度調節ボタン (+)	振動速度の設定を行います。
④	速度調節ボタン (-)	(30段階)
⑤	LED ディスプレイ	設定された振動速度やモード、タイマーが表示されます。
⑥	リモコン受信部	リモコン操作の際は、リモコン送信部をこちらに向けて操作してください。

# 各部の名称 (続き)

## リモコン



No.	名称	機能
①	LED ランプ	ボタンを操作すると赤く点灯します。
②	電源ボタン	電源の ON/OFF を行います。
③	スタート/ストップボタン	振動の開始、停止を行います。
④	速度調節ボタン (+)	振動速度の設定を行います。 (30 段階)
⑤	速度調節ボタン (-)	
⑥	タイマーボタン	動作時間の設定を行います。
⑦	タイマーボタン	・マニュアルモード: 1 ~ 15 分まで設定 ※オートモードは 10 分固定で、変更できません。
⑧	マニュアルモードボタン	一定の速度で振動し、段階的に振動速度を変更することができます。
⑨	オートモードボタン	振動パターンの異なる 6 種類のモードから選択できます。

## リモコンの準備

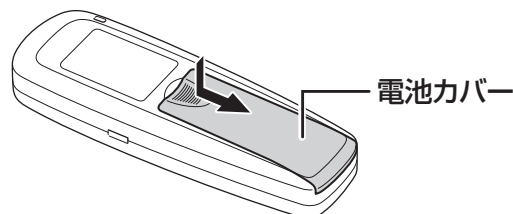


### 注意

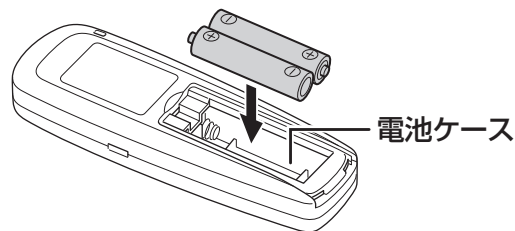
- 電池の⊕⊖極は正しく取り付けください。また、新旧の電池や種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。  
発熱や液漏れ、破裂などによる本体の破損やけがの原因となります。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。  
電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。
- 使い切った電池はすぐに取りはずしてください。  
そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。

### ■電池の取り付けかた

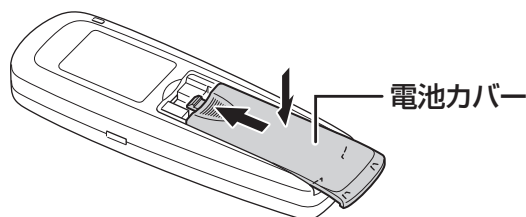
**1** 右図のように電池カバーを取りはずしてください。



**2** 単4形アルカリ乾電池2本(別売)を、電池ケースに示されている⊕⊖に合わせて取り付けてください。



**3** 電池カバーを元のように取り付けてください。



### ■リモコン使用可能範囲

操作パネルのリモコン受信部から直線で約 2m。

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。

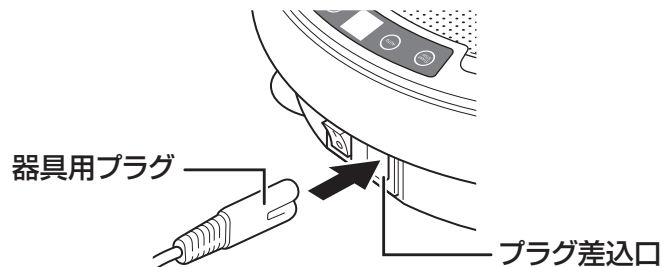
リモコンと本体の間に障害物がある場合、また本体のリモコン受信部を足でふさいでいる場合には、リモコンが正常に動作しないことがあります。

# 使い方

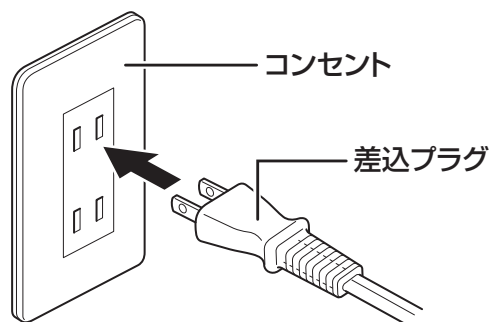
床を傷つけたり床材を変色させないように、必ず床面を保護する付属の専用マットを敷いてご使用ください。

## 主電源を入れる

- 1 電源コードの器具用プラグを本体のプラグ差込口に接続してください。

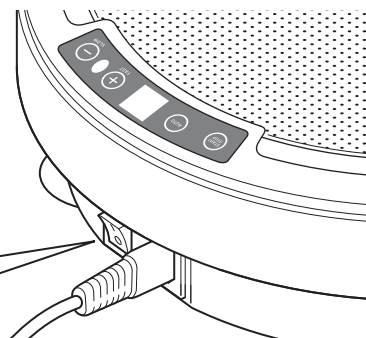
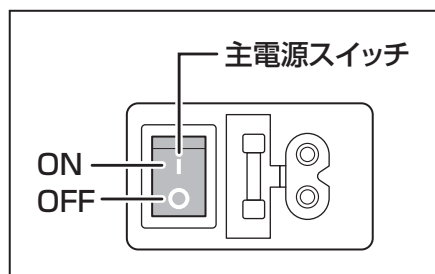


- 2 差込プラグをコンセントに差し込みます。



- 3 主電源スイッチの「I」を押し、主電源を入れます。

ピッと音が鳴り、主電源スイッチと操作パネルが点灯します。



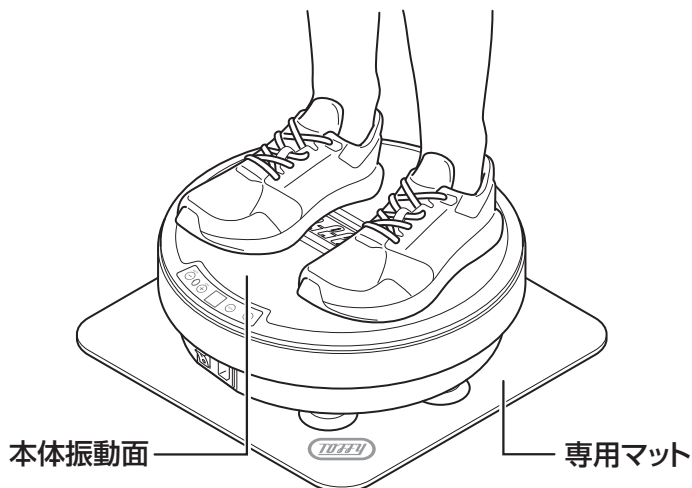
## 本体に乗る

本体振動面の上に乗ります。  
体重は左右均等にかけてください。

運動の姿勢や足の位置については、10ページ「運動方法」をご覧ください。

### ⚠ 注意

- 必ず本体の上に乗る、バランスをとった状態で動作を開始してください。  
本体に乗らない状態で動作を開始すると、本体が自走して事故やけが、床を傷つける原因となります。
- 素足や運動靴で使用してください。  
靴下やスリッパなどで使用すると、事故やけが、転倒の原因となります。
- 使用中、足や手が汗ばんできた場合は使用を中止し、タオルなどで拭き取ってから、再度ご使用ください。  
ぬれたまま使用すると、事故やけが、転倒の原因となります。



# 使い方 (続き)

## 動作の開始

### 本体操作

- 1 スタート/ストップボタンを押します。**

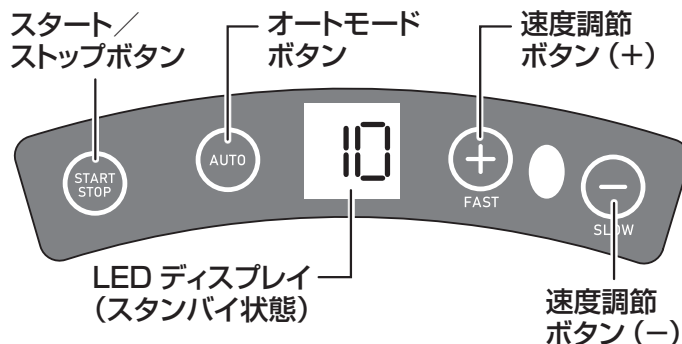
スタンバイ状態となり、LED ディスプレイに動作時間が表示されます。  
※初期設定時間は 10 分  
再度押すと、振動速度【1】にて振動が開始されます。  
振動開始後、動作残り時間が表示されます。  
※振動面が動きますのでご注意ください。

- 2 動作モードを選択します。**

#### ■マニュアルモードの場合

動作中に速度調節ボタンを押し、振動速度の設定を行います。

- 30 段階で設定可能です。
- LED ディスプレイに、設定した振動速度が表示されます。
- 長押しでの連続設定も可能です。
- 動作時間は 10 分の設定です。  
※リモコンで動作時間の変更ができます。



#### ■オートモードの場合

オートモードボタンを押し、お好みのモードを選択してください。

- ボタンを押すごとに、モードが切り替わります。  
→ P1 → P2 → P3 → P4 → P5 → P6 → 01 (マニュアルモード)
- オートモードの詳細は、9 ページ「オートモードの種類」をご覧ください。
- 動作時間は 10 分設定です。  
※動作時間の変更はできません。

### リモコン操作

- 1 電源ボタンを押します。**

本体操作していない場合はスタンバイ状態となり、LED ディスプレイに動作時間が表示されます。  
※初期設定時間は 10 分

- 2 動作時間を変更したい場合、タイマーボタンを押し、設定を行います。**

- ボタンを押すごとに 1 分単位で切り替わります。
- 1 ~ 15 分の設定ができます。
- LED ディスプレイに設定時間が表示されます。

- 3 スタート/ストップボタンを押します。振動速度【1】にて振動が開始されます**

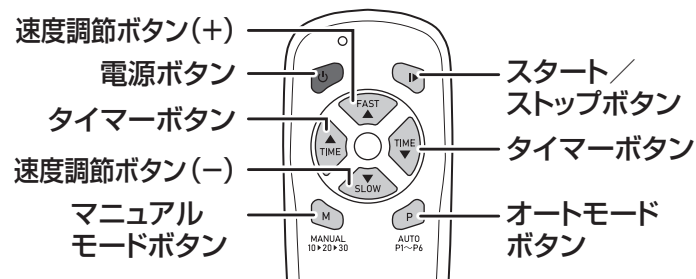
※振動面が動きますのでご注意ください。

#### ■マニュアルモードの場合

動作中に速度調節ボタンを押し、振動速度の設定を行います。

マニュアルモードボタンを押すと、段階的に振動速度を変更することができます。

→ 10 → 20 → 30



#### ■オートモードの場合

オートモードボタンを押し、お好みのモードを選択してください。

- ボタンを押すごとに、モードが切り替わります。  
→ P1 → P2 → P3 → P4 → P5 → P6 → 01 (マニュアルモード)
- オートモードの詳細は、9 ページ「オートモードの種類」をご覧ください。
- 動作時間は 10 分設定です。  
※動作時間の変更はできません。

## 振動の停止、終了

- 1 動作中にスタート/ストップボタンを押すと停止します。**

● 設定した動作時間が経過した場合も自動停止します。

- 2 本体の主電源スイッチの「○」を押して主電源を切り、プラグを本体とコンセントから抜いてください。**



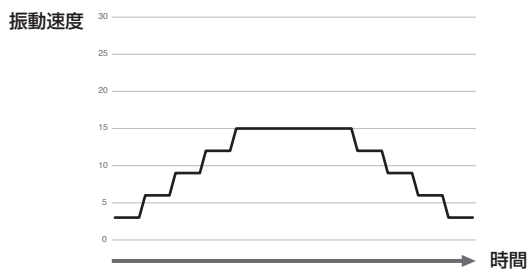
# オートモードの種類

## オートモードの種類

「オートモード」で選択できる動作モードは以下の6種類です。お好みに合わせてお選びください。以下のグラフは1分間での動きです。開始後10分後に自動的に停止するまで、この動きを繰り返します。

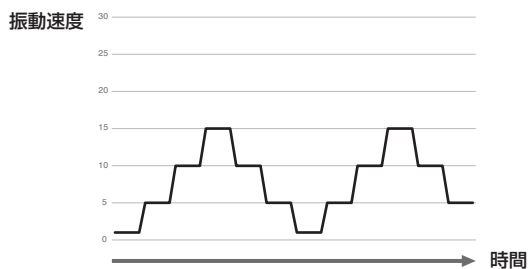
### P1 ウォーキングモード

緩やかに振動速度が変化する基本のモードです。モードに迷ったらまずはこのモードから始めてみましょう。



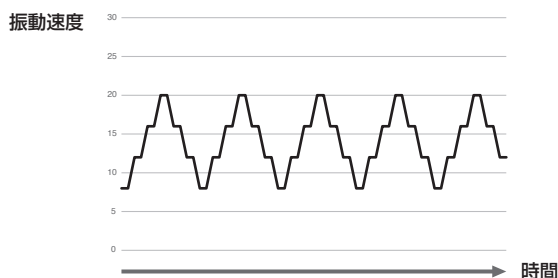
### P2 ゆったりモード

低速振動で波のように緩やかな動きを繰り返すモードです。シニアの方にも安心してご使用いただけます。



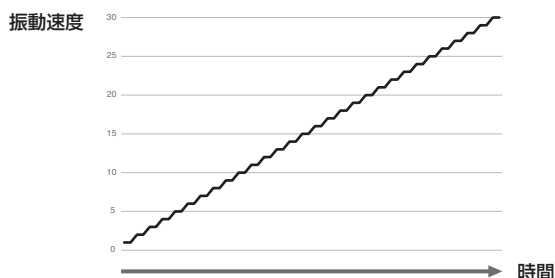
### P3 フィットネスモード

中速振動の波が規則的に繰り返されるモードです。振動速度の変化が欲しい方にオススメです。



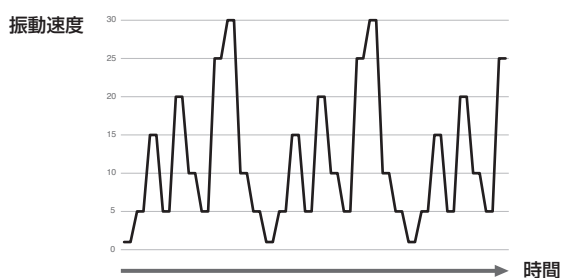
### P4 ストレッチモード

徐々に振動速度が増すモードです。ポーズをキープすることで、徐々に筋肉にアプローチし、気分がリフレッシュします。



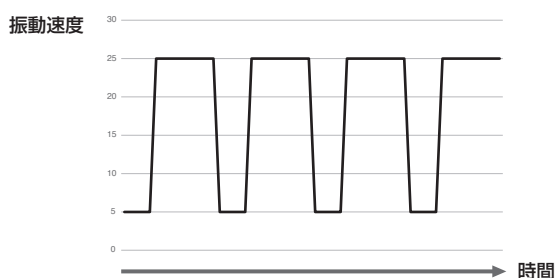
### P5 バランスモード

振動速度を不規則に変化させることでインナーマッスルが刺激され、バランス能力の向上を目指します。



### P6 トレーニングモード

低速振動と高速振動が交互に繰り返されるモードです。高速振動時にポーズをキープすることで、さらなる筋力アップを目指します。



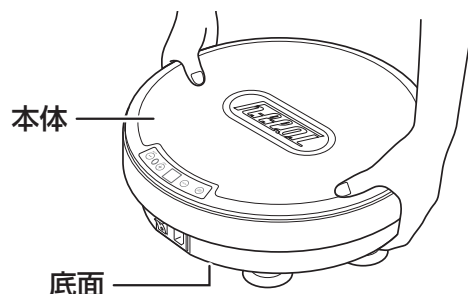
## 移動方法

本体を持ち上げるときは、本体底面から両手でしっかり持ち上げてください。



### 警告

本体を持ち上げたり移動させるときは、必ず電源コードを抜いてから移動させてください。



# 運動方法

## 立ち姿勢 主なエクササイズ部位 全身

肩幅に足を開き、少し膝を曲げて直立します。

オススメのモード

・全モード (P1 ~ P6)

### ポイント

両足でしっかり踏ん張り、少し膝を曲げてください。膝を曲げずに使用すると頭部の揺れや、膝や股関節へ過度な負担がかかるおそれがあります。



## 座り姿勢 主なエクササイズ部位 太もも・お尻・お腹・背中

膝を曲げ、本体にお尻を乗せて背筋を伸ばして座ります。

オススメのモード

・P1、P2

### ポイント

背骨に負担がかかりますので、振動速度を上げる際は無理のないよう段階的に上げるようにしてください。



## 座り姿勢 (椅子を使用する) 主なエクササイズ部位 足全体

本体正面を向いて椅子に座り、両足を乗せます。

オススメのモード

・P1、P2、P3

### ポイント

背筋を伸ばして座り、本体から足の裏が離れないように保ってください。



## 寝姿勢 主なエクササイズ部位 足全体

仰向けで膝を立て、足の裏を本体に乗せます。

オススメのモード

・P1、P2、P3

### ポイント

両手は体のそばに置き、上半身はリラックスした状態にします。お尻を持ち上げると、お尻・背中・太ももの筋トレにもなります。



## 足伸ばし 主なエクササイズ部位 太もも・ふくらはぎ

お尻と両手は地面につけ、足を伸ばしてふくらはぎを本体に乗せます。

オススメのモード

・P4

### ポイント

両手を地面に広げ、しっかり身体を支えてください。



## 中腰 主なエクササイズ部位 太もも・お尻

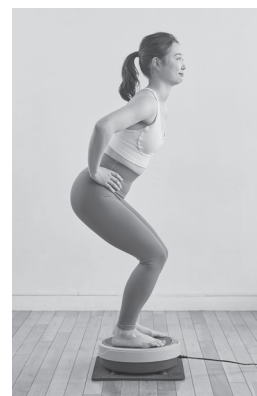
肩幅に足を開き、つま先を正面に向けます。曲げた膝はつま先よりも前へ出ないように中腰姿勢をとります。

オススメのモード

・P6

### ポイント

両足で踏ん張り、余裕が出てきたら更に腰を下げたり、両手を上げると体幹にもアプローチします。



## 肘のせ 主なエクササイズ部位 二の腕・お腹周り

両肘を本体に乗せ、足を伸ばした状態でつま先を立て、肩とかかかとが一直線になるように腰を上げます。

オススメのモード

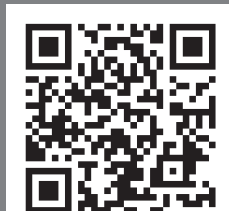
・P6

### ポイント

肩の真下に肘がくるように保ちます。頭部に負担がかかるため、振動速度を上げる際は段階的に上げるようにしてください。肘が痛い場合は、本体にタオルなどを敷いてください。



動画でも紹介しています。(レベルUPポーズもご提案) 気になる部位に合わせてチャレンジしてください。



# お手入れのしかた

長期にわたりご使用いただくため定期的に点検とお手入れを行ってください。

## ⚠ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源コードを抜いてください。  
感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- 本体やリモコンを水や洗剤などの液体でぬらさないでください。
- 汚れた場合には、乾いた柔らかい布で拭きとってください。汚れが落ちない場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って、汚れを拭き取ってください。

## 🙏 お願い

本製品のお手入れに研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、硬いタワシ、塩素系漂白剤などは絶対に使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

# 保管のしかた

- 床面を保護するマットなどを敷いて保管してください。
- 長期間使用しない場合は、汚れやほこりが付着しないよう、カバーなどをかけて保管してください。

## ⚠ 注意

- 乳幼児や小さなお子様の手の届く場所、ペットが触れる場所での保管はしないでください。
- 直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。

# 故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	差込プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	差込プラグとコンセントの接続を確認してください。
	器具用プラグがプラグ差込口からはずれている。	器具用プラグをプラグ差込口の奥まで、確実に差し込んでください。
	本体の主電源スイッチが「OFF」の位置にある。	本体の主電源スイッチを「ON」にしてください。
リモコンが反応しない	本体の操作パネルのリモコン受信部に向けて操作していない。	リモコン送信部を本体の操作パネルのリモコン受信部に向けて操作してください。
	リモコンの単4形アルカリ乾電池の極性⊕⊖が正しくセットされていない。	リモコンの単4形アルカリ乾電池の極性⊕⊖の向きを確認し、正しくセットしてください。
	リモコンの単4形アルカリ乾電池の容量が少なくなっている。	リモコンの単4形アルカリ乾電池を新しい電池に交換してください。
可動部から異音を感じられる	片寄った体重のかけ方をしている。	体重は左右均等にかけてください。
	本体下に付属の専用マットを敷いていない。	床面との摩擦によって異音がある場合がありますので、必ず付属の専用マットを敷いてください。
	本体の周囲に接触しているものがある。	本体に接触している物を離す、または本体を移動してください。
	不安定な場所に設置している。	硬く水平で安定した場所に設置してください。

# 製品仕様

品名	Toffy ホームフィットネス振動ボード	振動数	最小：150回/分 最大：324回/分（無負荷時）
品番	RX39-SB	電源コード長	約150cm
本体寸法	約φ370×120(H)mm	耐荷重	90kg
重量	約6.0kg	主な材質	本体：スチール、ABS、TPR 専用マット：TPE
電源	AC100V 50/60Hz		
定格消費電力	130W	生産国	中国
定格時間	15分	付属品	電源コード、専用リモコン、専用マット、ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

## 長期間ご使用のホームフィットネス振動ボードは定期的な点検をお願いします

- ・電源コードが異常に熱い。
- ・電源コードに深い傷などがある。
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・そのほか異常や故障がある

このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

## お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社はお客様、の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。